

大阪市立信太山青少年野外活動センターの取り組み

- 青少年の家の新規予約・日程変更については、定員の50%（100名程度）を上限とします。
- キャンプ場日帰りサイト団体同士の相棟での利用を停止します。
- 職員は日々検温確認し、こまめな手洗いと消毒液による手指の消毒を励行し、健康管理に努めます。
また、マスクを着用し対応させていただきます。
- 手すりやドアノブ、スイッチなど多くの人が手を触れられる箇所は、消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので適宜消毒を行っています。
- 玄関ロビーや食堂入口、青少年の家館内各洗面所等に手指の消毒用アルコールを設置しています。
- 玄関、廊下、食堂等の共有スペースは、可能な限り換気をしています。
- 石けん及び流水による手洗いの励行、咳やくしゃみの症状を呈する場合の咳エチケット（マスクの着用）等の掲示をしています。
- 食堂や入浴・シャワーの利用時間については可能な限り時間を区切り、複数団体が多人数で混在しないように定めます。
- 食堂内のテーブル等は団体入れ替え時に消毒作業を行います。

利用者みなさまへのお願い

【持参品のお願い】

- マスク、手指消毒薬、うがい用コップ(使い捨てが望ましい)、体温計を持参してください。
※体温計の貸出しはしていません。

【入所前】

- 次のいずれかに該当する方は、ご利用をお控えいただきますようお願いいたします。
 - ・入所日から2週間以内に発熱やだるさ、頭痛、腹痛、息苦しさ等体調不良がある方
 - ・同居家族や職場など、身近に新型コロナウイルスの感染者がいる方

【入所後】

- 入所オリエンテーションの実施については、施設職員にご相談ください。
- こまめな手洗い、手指消毒にご協力をお願いします。
- マスクの着用、咳エチケットにご協力をお願いします。
- 活動場所ではできる限りスペースを広く使用して活動をしてください。
- 近距離での会話や発声、高唱は避けてください。
- タオルやハンカチはシェアせず、各自でご準備ください。

(青少年の家ご利用の方)

- 館内用スリッパは使用できません。上靴をご持参ください。

利用される宿泊室、研修室、体育館等は定期的な換気(5～10分/1時間)をしてください。

誰がどの部屋を利用したかわかる、部屋割り表を提出してください。

(キャンプ場をご利用の方)

テントでの宿泊の際は、適宜ファスナーを開けるなど、換気に努めてください。

【食事】

野外炊飯場の備え付けの食器類は使用できません。使い捨てものをご持参ください。

食事前には手洗いと手指消毒を徹底してください。

(青少年の家ご利用の方)

食堂前で並ばないように時間差を設けるなどの工夫をしてください。

ご飯とみそ汁は給仕する人を決め、マスクと手袋を着用した人が全員分の給仕をしてください。

食事をする時は、向かい合って食べないよう、テーブルの片側のみを使用してください。

喫食中、使用中のマスクをテーブルに置かないよう、マスクを入れる袋等をご持参ください。

ご飯、みそ汁のおかわりについては食堂スタッフで対応します。

食器返却はテーブルごとにまとめるなどして、返却口が混雑しないようにしてください。

水筒への補給は、給茶する人を決めてください(団体ごとにやかんを指定します)。

(キャンプ場ご利用の方)

自炊場に手洗い洗剤やアルコール消毒を用意してください。

消毒した箸やトングで個別にとりわけて喫食してください。

調理係とかまど係等、役割を完全に分業してください。

食事をとりわける人はマスクとビニール手袋を着用してください。

【入浴・シャワーの利用】

団体毎の完全入れ替えとなります。時間を厳守してください。

割り当てられた時間の中で、入浴する順番を決める等、混雑しないようにして下さい。

【体調不良が出た場合】

発熱、咳、だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)等の症状が出た場合は、必ず事務所へ連絡してください。

他の利用者と接触しないよう待機をお願いします。

体調不良者が出た場合は、該当者が帰宅できるようにするなどの対応をお願いします。

【退所後】

利用中に発熱、咳などの症状でご帰宅された場合は、帰宅後の経過(診断結果など)について連絡をお願いします。

退所後2週間以内に新型コロナウイルス感染症と診断された方がおられた場合は、速やかに野外活動センターまでご連絡ください。